

戸板女子短期大学緊急時作業マニュアル（災害時のマウス・ラットについて）

2015. 12 作成
戸板女子短期大学

地震、火災時にとるべき措置について

- (1) 地震・火災時には、原則的に飼育装置および飼養保管施設の施錠を行うこととし、作業する動物実験実施者の生命に危険が及ばない程度に、遺伝子組み換え動物を建物外（自然界）に出さないよう封じ込めるなどの措置を行う。
- (2) 災害発生時の措置
 - 1) 災害時措置については、平成 24 年 10 月に作成された本学の災害時対応マニュアル（教職員用）に従う。
 - 2) 飼養・保管施設あるいは教室内（動物を含む）の被害状況を把握する。
 - 3) 実験実施者の安否を確認し、具体的な復旧対策を練る。
 - 4) 動物の逃走、死亡の確認を行う。
 - 5) 給餌・給水体制の確認、飼育室の衛生処理等の復旧を行う。
 - 6) 被害の状況により、水や飼料の確保が難しい場合は、人道的な方法を用いて動物は安楽死処分する。